

「 節 目 」

校長 竹之下 浩徳

間もなく令和3年度が終わります。いわゆる「節目」を迎えようとしています。

節目とは、竹にある仕切りのことです。竹は中が空洞ですが、節目があるおかげで強くなり、まっすぐ伸びることができます。人生も同じで、進級や卒業、入学、就職というその時々を節目を大事にすることでまっすぐ伸びることができるのです。

この1年間、努力した結果、学習や部活動で成果を上げることができた人、これは「時間を大切」にし、コツコツ積み上げて来た努力の賜です。大変素晴らしいことであり、大いに誇りにして、これからも頑張ってください。逆に、思ったような結果が出せなかった人、何が原因であったかしっかりと振り返り、来年度は、思い通りの成果が収められるよう今から準備していきましょう。節目とは、自分が生まれ変わるチャンスの時でもあるのです。

学校においては、この大切な節目に向けて、しっかりと取り組んでまいります。今後とも、本校教育活動へのご支援をよろしくお願いいたします。

3 年生の皆さん、ありがとうございます



本校キャッチフレーズ「あいさつと笑顔の輝く清水中学校」の看板が、正門左側に掲げられているのを御存じでしょうか？卒業式より一足早く、3年生から卒業記念のプレゼントです。これから毎日、キャッチフレーズを目にすることができますので、胸に刻み生活することができます。そして、3年生の皆さんを毎日思い出すことでしょう。

ゲストティーチャーに生き方や多様性を学ぶ

さまざまな人々の生き方を学ぶことは、生徒のこれからの人生のヒントにもなり、キャリア形成において、とても大切なものになります。1月20日は本校卒業生でテレビ番組制作で活躍されている大久保文雄さんに、1月21日はアテネ・パラリンピック、ゴールドメダリストの安岡チョークさんに、2月7日は、ご自身も性転換をされた LGBT-JAPAN 九州代表の児島希望さんに、それぞれ講話をしていただきました。生徒たちは、3名のみなさんの様々な経験や生き方、そして多様性について学びました。生徒たちの今後の生き方に大きな刺激になったことと思います。



鹿児島学習定着度調査の結果(速報値)

1月18日と19日に行われた鹿児島学習定着度調査(1・2年生対象)の結果(速報値)が発表されました。県の平均と本校の実態を裏面に掲載しております。ご覧ください。

日	曜	行事予定表	SC 来校日
1	火	全校朝会(リモート)	中島(AM)
3	木	公立高校入試(1日目)	
4	金	公立高校入試(2日目)	
8	火	性に関する学習(2年) 情報モラル学習(3年)	中島(全日)
11	金	同窓会入会式 クラスマッチ(3年)	中島(全日)
12	土	土曜授業 施設訪問(2年) ふれあいスポーツ大会(3年)	
14	月	卒業式予行	
15	火	第75回卒業式	
16	水	クラスマッチ(1年)	
17	木	クラスマッチ(2年)	中島(全日)
21	月	春分の日	
22	火		中島(全日)
25	金	修了式 辞任式	
26	土	春季休業(~4月5日まで)	
28	月	新1年生入学用品販売	

カウンセリング(スクールカウンセラー SC:中島先生)の申し込みは、担任または教頭まで連絡をしてください。



令和3年度「鹿児島学習定着度調査」の結果速報値の分析

鹿児島市立清水中学校

1 学力検査の結果(各教科の平均通過率)

学年	教科	平均正答率(%)	
		本校	県
1年	国語	76.6	73.6
	社会	75.5	70.3
	数学	74.7	66.0
	理科	72.5	69.5
	英語	81.8	71.5
2年	国語	77.5	77.4
	社会	64.9	66.8
	数学	66.2	70.2
	理科	68.8	68.6
	英語	61.6	60.5

2 学習状況調査(質問紙)の結果(平均回答率)

【学校での学習活動】 日頃の授業では、どんな活動をする事が多いですか。	中1	中2
① 先生の説明を聞く	68%	76%
② 学習の手順や方法を考える	14%	13%
③ 課題について、調べ学習をする	15%	6%
④ 自分でじっくり考える	33%	30%
⑤ 自分の考えを文章にまとめる	11%	12%
⑥ ペアやグループで、考えを出し合ったり教え合ったりする	32%	44%
⑦ 自分の考えや資料をもとに、話し合う	7%	7%
⑧ お互いに発表したり、説明したりする	20%	11%

3 今後の対策

「鹿児島学習定着度調査」は、本調査の設定通過率を「基礎・基本」8割、「思考・表現」5割、全体の通過率を7割に設定し作成されています。課題となった単元等を踏まえ、個々の結果に基づき以下のとおり取り組んでまいります。

国語 1年

語彙力を増やすために、様々な文章を読む機会を設ける。認め合う雰囲気の中で、自分の考えをもち、文章で表現する活動を繰り返し行う。資料やデータを活用して、自分の考えをまとめる機会を増やす。

国語 2年

さまざまな文章を読む機会を増やし、文章を読み取る学習を取り入れる。自分の考えを文章にする活動を多く設定し、他者と交流することで多様な考えに気づかせる。字数や条件を意識した作文活動を行う。文法や語句に関しては多くの問題に取り組ませる。

社会 1年

「かごしま学力向上 Web システム」などを定期的・計画的に利用して、生徒の思考・判断力を強化する。単元構成を工夫して、授業において、3観点の主にとどの学力を伸ばすかを意識する。そのために、指導と評価の一体化を更に進める。

社会 2年

授業ごとに確認テストを行い、繰り返し問題を解くことで基礎・基本が定着できるようにする。また、自宅学習で記述問題に取り組み、資料読解力や文章表現力を身に付けさせる。

数学 1年

習得した知識を活用して論理的に考え、根拠を明らかにして筋道を立てて説明することに課題があると考えられる。日常的な事象を含んだ問題等に取り組ませ、ICT を効果的に活用し、互いに自分の考えを分かりやすく表現し伝え合ったりする活動を通して、数学的な思考力・表現力の育成を図りたい。

数学 2年

どの単元の問題でも、基礎となる計算力に大きな課題がある。家庭学習で毎日計算問題を解く手立てを講じる。思考力・表現力を育てるために、かごしま学力向上支援 web システムの評価問題等の活用を図る。

理科 1年

課題解決・問題解決学習の取組から、観察・実験を基に、考えを交流する場を多く設定し、表現力に育成に努める。

理科 2年

うっかりミスをなくすために、問題をよく読み、何を問われているのかをしっかりと把握できるようにする。課題解決・問題解決的な学習をこれまで以上に多く設定し、思考・判断・表現の場、特に実験・観察を基に考察する時間と考えを交流する場をより多く設定していく。

英語 1年

まとまった文章や図や表、資料を使った内容を読み取る力を継続して伸ばしていきたい。思考力を問う問題への取り組みを増やしていきたい。

英語 2年

英文を読み取る力が伸びてきているので、継続して伸ばしていきたい。既習の文型を用いて、自分の考えや思いを英文で書く力を高めていきたい。

その他

コロナ禍の影響もあり、自分の考えがうまく伝わるよう資料や文章をもとに話し合う活動が少ない傾向にある。主体的・対話的で深い学びの視点からも、議論等の活動は重要であることから、感染対策を行いながら、本校で取り組んでいる「Shimizu 班活動」を更に充実させ、授業を改善し、学力向上につなげていきます。